

## 鹿児島大学大学院共同獣医学研究科学位論文提出の手引き(論文博士・単位取得退学後申請)

### 1. 学位審査申請の資格について

学位論文の提出による学位審査を申請することができる者は、以下に該当する者とする。

- (1) 本研究科に4年以上在学し、定められた授業科目について30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた後に退学した者。
- (ア) 退学日より1年以内に申請する場合は、学位論文審査手数料を免除するとともに学位記については「課程博士」と同様に扱う。但し、学歴上「修了」とはならない。
- (イ) 退学日より1年を超えて申請する場合は、学位論文審査手数料が必要となり学位記については、「論文博士」として扱う。
- (ウ) 退学日より3年以内に申請する場合は、次のいずれかに該当する者であること。
- ・学位論文の基礎となる学術論文を原則として2編以上有し、かつ、その他の学術論文を1編以上有していること。
  - ・学位論文の基礎となる学術論文を原則として3編以上有していること。
- また、最終試験に含まれる外国語試験については、これを課さない。
- (エ) 退学日より3年を超えて申請する場合の論文数は、(2)の取り扱いと同様とする。
- (オ) アからエのいずれの場合も、退学日から申請日を年数の基準とするのではなく、退学日からその年の申請受付期限月日（年2回、5月下旬又は11月下旬）を基準とする。
- (2) 本研究科の学位申請資格審査(以下「資格審査」という。)に合格した者
- (ア) 次に定める所定の研究歴を有する者でなければならない。
- ・博士課程(修士課程として取り扱われる課程を除く。)を修了した者 2年
  - ・修士課程(博士課程のうち修士課程として取り扱われる課程を含む。)を修了した者 5年
  - ・大学(修業年限が6年であるものに限る。)を卒業した者 5年
  - ・大学(修業年限が6年であるものを除く。)を卒業した者 7年
- 上記以外の者の年数は教授会において決定する。
- (イ) 次のいずれかに該当する者であること。なお、これらの学術論文の筆頭者は申請者でなければならず、筆頭著者が複数あるものは含めない。
- ・学位論文の基礎となる学術論文を原則として3編以上有し、かつ、その他の学術論文を1編以上有していること。
  - ・学位論文の基礎となる学術論文を原則として3編以上有していること。
- (ウ) 博士課程を修了し、学位を授与される者と同等以上の学力を有することを確認するため、審査会にあわせて行われる外国語試験（英語）に合格しなければならない。
- (エ) 学位論文審査手数料（5,972円）が必要。

◆「審査制度の確立されている評価の高い学術雑誌」は以下のとおり。また、学術論文の内2編以上は、次の(1)に該当するものであること。

- (1) Medline (PubMed)、Web of Science (Science Citation Index Expanded、又は Social Sciences Citation Index に限る)、Scopus のいずれかに収録されている学術雑誌。  
これらの学術雑誌は英語論文に限る。また原則として紀要は認めない。
- (2) 日本獣医師会雑誌  
※) 研究テーマの性質からその研究成果を(1)、(2)以外の学術雑誌に投稿しなければならない場合は、あらかじめ教授会で審査の上、当該研究成果を投稿する者が学位を取得するまでの間、当該者に限り、当該学術雑誌を審査制度の確立されている評価の高い学術雑誌として認めることがある。

◆「学位論文の基礎となる学術論文」は次の要件を満たすこと。

- ・原著論文として印刷公表したもの又はその予定であるもの。印刷公表予定であるものについては、その旨を証する掲載承諾書又は出版契約書を提出すること。
- ・共著のものは、申請者以外の共著者が、いずれの大学又は独立行政法人大学改革支援・学位授与機構にも学位論文として提出していないものであること。

2. 学位申請資格審査時期について

1の（2）の資格審査は毎年3月下旬と9月下旬の年2回を締め切りとして申請受付を行う。  
必要な書類は「4. 提出書類について」の【学位申請資格審査書類】を参照のこと。  
資格審査委員会にて資格の有無を決定し、追って結果を申請者に通知する。

3. 学位論文審査申請時期について

随時提出することができるが、毎年5月下旬と11月下旬の年2回を締め切りとして申請受付を行う。学位の授与は9月若しくは3月となる。  
必要な書類は「4. 提出書類について」の【学位審査申請書類】を参照のこと。

4. 提出書類について

【学位申請資格審査書類】

提出書類（様式名称）	部数	注意事項等
学位申請資格審査申請書（別記様式第8号）	1部	氏名は自署（印鑑不要）
既発表論文目録（別記様式第9号）	1部及び 1ファイル	学位論文タイトルが英文の場合、下に 和文のタイトルを記入すること
学位論文の基礎となる学会誌等に発表された学術論文	各1部	学位論文の基礎となるもの2編以上、 その他1編以上
上記以外の既発表参考論文	各1部	必要に応じて提出
履歴書（別記様式第3号）	1部	氏名は自署（印鑑不要）
研究歴証明書（別記様式第10号の1）	1部	資格審査申請の期日に所定の研究歴を 満たさないが学位論文提出の期日には 満たす場合は、見込みとして提出する ことができる。この場合は、当該要件を 満たしたことを証するため、学位論文 提出の期日までに、当該書類を再度提 出すること。
研究指導歴証明書（別記様式第10号の2）		資格審査申請の期日に所定の研究指導 歴を満たさないが学位論文提出の期日 には満たす場合は、見込みとして提出 することができる。この場合は、当該要 件を満たしたことを証するため、学位 論文提出の期日までに、当該書類を再 度提出すること。

本研究科の主指導教員資格を有する教員の推薦状	1部	
------------------------	----	--

【学位審査申請書類】

提出書類（様式名称）	部数	注意事項等
学位審査申請書（別記様式第4号の2）	1部	氏名は自署（印鑑不要）
論文目録（別記様式第2号）	4部及び1ファイル	学位論文タイトルが英文の場合、下に和文のタイトルを記入すること
学位論文（和文又は英文）	4部及び1ファイル	学位論文タイトルが英文の場合、下に和文のタイトルを記入すること 紙媒体の提出はA4版で両面印刷しダブルクリックで仮綴じして提出 ファイルはPDF形式で提出
学位論文要旨（別記様式第5号）	4部及び1ファイル	和文2,000字、英文800語程度で作成し2頁以内に収める
学位論文の基礎となる学会誌等に発表された学術論文	各4部	学位論文の基礎となるもの2編分
共著論文研究要旨（申請者の研究葉にを明記したもの）（別記様式第6号）	各1部	申請者の研究範囲を明記したもの
承諾書（学術論文が共著の場合）（別記様式第7号）	各1部	学術論文が共著の場合、論文毎に全員分必要 共著者が海外で入手困難な場合はPDFファイル形式での提出も可
第5号の学術論文を除く既発表論文	各4部	論文博士で資格審査により申請する者のみ提出
履歴書（別記様式第3号）	1部	氏名は自署（印鑑不要）
最終学校の卒業証明書又は修了証明書	1部	本研究科に4年以上在学し、定められた授業科目につき30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受け退学した者は提出不要
博士論文のインターネット公表について（申請）（別紙様式1）	1部	氏名は自署（要印鑑）

5. 提出方法について

■紙媒体

下記提出先に直接提出するか郵送により提出すること。

提出先：〒890-0065 鹿児島市郡元1丁目21番24号

鹿児島大学農学部・共同獣医学部等学務課教務係 宛

■電子媒体

メールで学務課教務係（[nkkyoumu@kuas.kagoshima-u.ac.jp](mailto:nkkyoumu@kuas.kagoshima-u.ac.jp)）に提出する。

（電子ファイルの容量が大きく、メール送信できない場合は教務係に相談ください。）

## 6. 資格審査申請の結果について

申請書締切日の直後の研究科教授会にて資格の有無を決定する。申請者には追って結果を通知する。

## 7. 学術論文について

- (1) 別刷が「印刷中」の場合は以下を提出すること。
  - (ア) ゲラあるいは投稿論文原稿のコピー
  - (イ) 雑誌の受付済み文書のコピー
- (2) アクセプトが締切日直前の場合は以下の書類を提出すること。
  - (ア) 通知分のコピー若しくはメールの場合メール本文を出力したものに受付年月日、指導教員のサインと押印をしたもの。
- (3) 学術論文が「印刷予定」の場合は以下を提出すること
  - (ア) 印刷公表することを予約した掲載承諾書又は出版契約書

## 8. 学位論文について

### (1) 書式

- (ア) 和文又は英文いずれでもよい
- (イ) A4判洋白紙にダブルスペースで印刷したもの
- (ウ) 引用文献、著者、図・表の処理は、主指導教員の指導による

### (2) 審査委員の要望により紙媒体で提出する場合

- (ア) 写真を貼り付ける場合は、正として1部提出し、副はカラーコピー等で可とする。
- (イ) 両面印刷しダブルクリップ等で綴じるなどした仮製本でよい。(穴はあけないこと)

## 9. 学位論文最終データ提出について

最終学位論文については、以下のデータを提出すること。

提出期限は追って連絡するものとする。

- (1) 最終学位論文データ (PDF形式)
- (2) 学位論文要旨 (PDF形式)

## 10. 各申請様式について

- (1) 学位申請資格審査申請書 (別記様式第8号)  
氏名は自署すること。
- (2) 既発表論文目録 (別記様式第9号)  
最新のものから過去に遡って記載すること。
- (3) 履歴書 (別記様式第3号)
  - (ア) 氏名について
    - ① 学位記に使用する氏名となるので、略さず記入すること。
    - ② 学位論文や論文目録、その他申請書類と一致していること。
    - ③ 本籍の欄は日本人にあっては都道府県のみ記載し、外国人は国籍を記入すること。
  - (イ) 現住所は送付物が届く住所を記入すること。
  - (ウ) 学歴について
    - ① 高校卒業以降すべてについて入学・卒業別に記入すること。
    - ② 研究生としての歴はここには記入しないこと。(研究歴に記載)
    - ③ 非正課生としての歴は記入しないこと。
    - ④ 在学中の場合、最後の2行は以下のとおりとすること。(4月入学の場合)

令和××年4月 1日 鹿児島大学大学院共同獣医学研究科 入学  
令和××年3月××日 同上 修了見込み

(エ) 職歴について

- ① 勤務先及び職名について、年次を追って記入すること。(下に行くほど新しい年次であること。)

- ② 現在も在職中の場合、最終行に「現在に至る」と記入すること。

(オ) 研究歴について

- ①特記すべき研究歴について記入すること。

例) 「××研究所(企業等)の××(職名)として×××の研究」

- ②研究生の歴については、ここに記入すること。

(カ) 学会及び社会における活動・賞罰について

- ① 特記すべき事項があれば記入すること。

- ② 学位取得等は記入しないこと。

(キ) 最終行の氏名は必ず自署(サイン)すること。

(4) 研究歴証明書(別記様式第10号の1)

当該研究機関の長の押印をもらうこと。

(5) 研究指導歴証明書(別記様式第10号の2)

研究指導者の押印をもらうこと。

(6) 学位審査申請書(別記様式第4号の2)

氏名は自署すること。

(7) 論文目録(別記様式第2号)

- (ア) 氏名は略さず記入し、戸籍の通り記入すること。

- (イ) 学位論文題目は、「、」「、」等すべて学位論文の題目と一致させること。

- (ウ) 学位論文題目が、英文の場合題目の次の行に和訳を記入すること。

(エ) 主論文について

- ① 題目は、基礎となる学術論文の題目と一致させること。

- ② 著者はそのすべてを記述すること。

- ③ 著者のうち、申請者の氏名には下線を引くこと。

- ④ 学術雑誌名は、The Journal of Veterinary Medical Science の投稿規定に準拠すること。

欧文雑誌名の略記はMedline(PubMed)あるいはWeb of Scienceの記載方法に従うこと。  
また、日本獣医師会雑誌は、「日獣会誌」と記載すること。

(8) 学位論文要旨(別記様式第5号)

- (ア) 和文2,000文字又は英文800語程度で作成し、2頁以内に収めること。

(イ) 書式について

- ① 和文の場合に使用するフォントは明朝体系、サイズは10.5ポイントとすること。

- ② 英文の場合には特に指定しない、サイズ10.5ポイントとすること。

- ③ 1行の文字数は指定しないが、取得したファイルになるべく変更を加えないこと。

(9) 共著論文研究要旨(別記様式第6号)

学位論文の基礎となる学術論文(主論文)が共著(申請者が筆頭の論文に限る)の場合、論文内容に対する申請者の研究範囲を明記すること。

(10) 承諾書(別記様式第7号)

- (ア) 主論文について、共著の場合申請者以外のすべての者の承諾書を提出すること。

- (イ) 共著者が海外で入手困難な場合はPDFファイル形式での提出も可とする。

- (ウ) 主論文は、共著者すべてが過去に学位論文として使用していないこと。

(エ) 共著者と連絡が取れない等のため承諾書が取れない場合本研究科へ事前に相談すること。

**11. 博士学位論文の要旨及び全文の公表等について**

博士学位論文の要旨及び全文の鹿児島大学リポジトリによる公表等について、博士論文のインターネット公表について(申請)(別紙様式1)を提出すること。

**12. 最終学校の卒業（修了）証明書について**

厳封した最終学校の卒業（修了）証明書を提出すること。ただし、本研究科の単位取得退学者は提出の必要はない。

**13. 公開論文発表会について**

公開論文発表会を9月授与については7月中旬から8月上旬、3月授与については1月中旬から2月上旬のうち指定する日に鹿児島大学にて行う。

日程などの詳細については決定後追って連絡する。

**14. 外国語試験について**

本研究科を単位取得退学した者以外の者は、審査会までに外国語（英語）の筆記試験を行う。

ただし、外国人の場合は、日本語または英語による小論文とする。

**15. 問い合わせ先**

担当：鹿児島大学農学部・共同獣医学部等学務課教務係

住所：〒890-0065 鹿児島市郡元1丁目21番24号

電話：099-285-8531 FAX：099-285-8533

Mail：nkkyoumu@kuas.kagoshima-u.ac.jp